

「歯の欠損による口腔軟組織の形態変化に関する研究」へご協力のお願い

1. 研究の対象

2014年1月～2019年9月の間に脳卒中(脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血)を発症し当院にてMRI検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

“歯がなくなると、唇や舌の形が変わる気がする”と言われていています。しかしながら、本当に歯の喪失をきっかけとして唇や舌の形態が変化するのでしょうか。私どもは、歯の喪失と唇・舌の形態変化の関連を検討することを目的として、当院に入院加療をされた患者様の調査を行うこととしました。過去のMRIデータから唇や舌の形態を調査し、残っている歯の数との関連性を検討する予定です。今回の調査で患者様に新たな侵襲を及ぼすことはありません。また、個人情報の取り扱いに十分配慮し、集積して分析した結果は、個人を特定できない形で学会に報告いたします。

実施にあたっては、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の承認を得ており、病院長の許可を得ております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

過去の入院期間中の診療記録および検査記録から以下の情報を用いる予定です。

情報：①年齢、性別、病歴

②歯式

③入院期間中(入院当日の外来を含む)画像検査(MRI)のデータ

④身長、体重、BMI

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京歯科大学 オラルメディスン・口腔外科学講座

千葉県市川市菅野 5-11-13

TEL 047-322-0151

酒井克彦

東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科

千葉県市川市菅野 5-11-13

TEL 047-322-0151

片山正輝